

第3回日本整形外科看護研究会学術集会

2003年6月28日, 6月29日

(於; はまぎんホールヴィアマール)

テーマ; 整形外科看護におけるリスク管理-ベッドサイドから始める危険防止-

6月28日

基調講演

「看護におけるリスクマネジメント」

嶋森好子 (京都大学医学部附属病院)

一般演題

「人工関節手術における術前浣腸の有用性の検討」

「深部静脈血栓症と肺塞栓症の予防と発生時の看護」

「PLDD (経皮的レーザー椎間板減圧術) を受ける患者の看護」

「転倒転落アセスメントスコアシートの改善」

「人工膝関節形成術 (TKA) のクリティカルパス導入による効果」

「当院整形外科看護における看護実践能力向上の取り組み

-クリニカルラダー作成と看護師の自律度調査-

イブニングセッション

講演 「感染と看護」

渡部節子 (横浜市立大学看護短期大学部)

6月29日

講演 I 「整形外科手術のリスク管理」

勝呂徹 (東邦大学医学部整形外科)

講演 II 「整形外科手術合併症予防の看護」

梅津はるみ (済生会川口総合病院)

講演 III 「転倒防止に関する研究の動向と課題」

泉キヨ子 (金沢大学医学部保健学科)